意見者	意見内容	
池田 雅子	今後、コロナウイルス感染症の影響によりホームレスなどの生活困窮者が増加することが予想されるので、支援に力を入れていた	
	だきたい。	

質問者	質問内容	回答
林 美枝子	1.JOIN を知っているのに利用しよ	1.巡回相談時に JOIN の説明をしても、「人と関わりたくない」「公的な支援を受けたくな
	うとしない人は、なぜ利用しないの	い」「このままの生活でいい」などと言って利用しようとしない方が多いと聞いています。
	か。	2.必要な方へのフォローアップについては、ステップが引き継いで実施していますが、元・
	2.JOIN 分室における支援終了後の	利用者から直接相談があり、分室で必要と判断した場合には、直接対応しています。
	フォローアップの有無について。	3.支援終了後、再度ホームレスになる方は、年に数名います。何度もホームレスになって
	3.再度ホームレスになった方の有無	いる方でも、支援を求めてきた方に対しては、理由を問わず支援しています。ただし、特
	とサポートについて。	定のサポートプログラムなどはありません。
牧野 昭子	ホームレスに、昨今のコロナウイルス	緊急事態宣言中に、炊き出しの規模縮小や中止があり、食料の確保に苦労したという話は
	感染症の影響はあるのか。	聞いています。マスクについては、JOIN で実施している巡回相談の際に必要な方へ配布し
		ています。
箭原 恭子	利用者に 10 代から 20 代の若年女性	現在、子ども未来局において「令和元年6月死亡事例に係る検証報告書(令和2年(2020
	の割合が多いが、この方たちに対し、	年)3月札幌市子ども・子育て会議児童福祉部会)」にて提言された「思春期・若年期に焦
	シェルターに来る前に何かできるこ	点を当てた支援の枠組みの創設の必要性」を踏まえ、若年期の女性へのアウトリーチ型の
	とは無いのか。	支援、安全・安心な居場所の確保及び自立支援等の支援の枠組みについて、検討している
		ところです。